

防災 情報

避難情報の伝え方が変わります

訓子府町からは
下記のような方法で対象地域へ避難行動を呼びかけます。

◆呼びかけ方法◆

広報車、サポートメール@防災くんねっぷ、町ホームページ、NHK 災害情報、携帯エリアメールなど

警戒レベル
4

呼びかけの一例

- 警戒レベル4、避難開始。
- こちらは訓子府町です。
- 〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。
- 〇〇地区の方は速やかに避難を開始してください。
- 避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。

シェイクアウト訓練を実施

令和元年 9月6日(金) 午前10時00分

訓子府町では、北海道が9月6日(金)に実施する「北海道シェイクアウト」に合わせて、午前10時から約1分間、消防サイレンを合図に地震を想定したシェイクアウト訓練（安全行動訓練）を、本年度も町内一斉に行います。

サイレンが聞こえたら、それぞれの家庭や学校、職場で机の下に隠れるなどの安全行動訓練を実施し、防災対策の確認をしましょう。

シェイクアウト訓練とは

シェイクアウト訓練は、指定した日時に家庭や学校、職場など、それぞれの場所で地震から身を守るための三つの安全行動を、約1分間行う訓練です。

安全行動の①-②-③



消防のサイレンが聞こえたら、左記の安全確保行動を約1分間とってください。合わせて次の防災用品などの持ち出し準備や点検なども行ってください。

- 非常持ち出し品の一例
現金・懐中電灯・携帯ラジオ・携帯用トイレ・ライター・飲料水・下着・雨具・携帯用カイロ・救急箱・毛布など

※9月6日は、地震発生の合図として、午前10時に消防サイレンを吹鳴します。訓練ですので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

■問合せ 総務課防災係 (☎47-2112 役場2階 窓口10番)

警戒レベル4で全員避難!!

国の「避難勧告等に関するガイドライン」が改定され、水害や土砂災害からの逃げ遅れを防ぐために、今夏から避難情報の伝え方が変わります。これまでの避難情報の前に警戒レベルをつけて発令することとなります。下表を見て、いざ災害が発生した場合にすぐに行動ができるようにしましょう。

市町村が出す「避難情報」と 国や都道府県が出す「防災気象情報」を5段階で整理すると 下の表のとおりとなります

避難情報 など (訓子府町)			防災気象情報
警戒レベル	避難行動など	避難情報など	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル 5	すでに災害が発生 命を守るための最善の行動をとります	災害発生情報 災害が実際に発生していることを可能な範囲で発令 〔市町村が発令〕	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難 公的な避難場所までの移動が危険だと思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう	避難勧告 避難指示(緊急)※ ※地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合に発令 〔市町村が発令〕	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル 3 高齢者などは避難	避難に時間を要する方(高齢者、障がいのある方、乳幼児など)と、その支援者は避難をしましょう。その他の方は避難の準備をしましょう	避難準備・高齢者等避難開始 〔市町村が発令〕	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル 2	避難に備え、防災マップなどにより自らの避難行動を確認しましょう	洪水注意報 大雨注意報 など 〔気象庁が発表〕	これらは、国土交通省や気象庁、都道府県が発表します。自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル 1	災害への心構えを高めます	早期注意情報 〔気象庁が発表〕	

※町は、さまざまな情報をもとに、避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありませんので、ご注意ください。

※警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することがあります。

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】が発令された場合は、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう